

薬剤師資質向上研修 通信研修・集合研修 募集のご案内

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に伴う体制省令により、薬剤師の資質向上研修の実施は「指針の策定」と同様に開設者に求められる義務になります。

本研修は、体制省令が求める研修内容を網羅し、さらに実務に役立つ内容を盛り込み、社内研修の一環としてご利用頂けます。この機会に貴社の全ての薬剤師の方々の受講をお薦めします。

■薬剤師資質向上研修概要(ネットセミナーと集合研修の2つから構成されています)

通信研修(1年間)	集合研修(前期・後期開催)								
<p style="text-align: center;">eラーニング ※1)</p> <p>パソコンを使用し、ネットを通じたテキスト学習と自動採点の問題回答に取り組む</p>	<p style="text-align: center;">1日 ※2)(年1回以上参加下さい)</p> <p>最新情報やネット形式では学習しにくい内容をスクール形式で学習</p>								
<p>年間プログラム</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①症状・部位別医薬品通信研修</td> <td style="border: none; text-align: right;">12回</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②ヘルスケア実践セミナー</td> <td style="border: none; text-align: right;">12回</td> </tr> </table>	①症状・部位別医薬品通信研修	12回	②ヘルスケア実践セミナー	12回	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①薬事行政情報</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②医薬品販売業に係る法規と制度</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③専門家のための技術・知識</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">④確認試験</td> </tr> </table>	①薬事行政情報	②医薬品販売業に係る法規と制度	③専門家のための技術・知識	④確認試験
①症状・部位別医薬品通信研修	12回								
②ヘルスケア実践セミナー	12回								
①薬事行政情報									
②医薬品販売業に係る法規と制度									
③専門家のための技術・知識									
④確認試験									
<p>年間プログラムを1年間に8回修了</p> <p style="text-align: center;">(1)通信研修受講証明証を発行</p>	<p>年1回以上の受講</p> <p style="text-align: center;">(2)集合研修受講証明証を発行</p>								
<p><small>※パソコンによるネット環境がなく、通信研修が受講できない場合は、郵送による通信教育も用意しています。(テキスト代、送料等の実費を含み、3,600円)</small></p>	<p><small>※1地区50名以上の参加希望者がいた場合に、開催します。</small></p>								



(3)法律が求める資質向上研修修了証明証を発行
(1)と(2)の両方を受講された方に、体制省令に対応する資質向上研修の実施証明証を発行します。

■受講費用

- 1) 通信研修 2,570 円(税込)
※郵便による通信研修の場合、テキスト、送料等含め 3,600 円(税込)
- 2) 集合研修 3,000 円(税込)
※テキスト代を含みます。
※昼食は各自でご用意願います。

通信研修と集合研修は個別に受講費用が必要となります。		
通信研修	集合研修	合計
(2,570 円)	+(3,000 円)	= (5,570 円)
郵送通信	集合研修	合計
(3,600 円)	+(3,000 円)	= (6,600 円)

■カリキュラム

1) 通信研修

□ 症状・部位別医薬品通信研修						※基礎講座1から順番に学習します。					
○ 基礎講座						○ 応用講座					
	20	咳の症状②	40	爪から見える疾患②	17	強心薬・高コレステロール改善薬・貧血用薬(前半)					
1	胃腸症状	21	禁煙①	41	火傷・傷①	18	強心薬・高コレステロール改善薬・貧血用薬(後半)				
2	疲労・虚弱症状	22	禁煙②	42	火傷・傷②	19	抗アレルギー薬・鼻炎用薬・点鼻薬(前半)				
3	目の症状	23	肩こり①			20	抗アレルギー薬・鼻炎用薬・点鼻薬(後半)				
4	かぜ症候群	24	肩こり②	1	胃腸薬(前半)	21	解熱鎮痛薬・生理痛専用薬(前半)				
5	一般検査薬	25	頭痛①	2	胃腸薬(後半)	22	解熱鎮痛薬・生理痛専用薬(後半)				
6	アレルギー症状	26	頭痛②	3	便秘薬(前半)	23	眠気防止薬・睡眠改善薬・小児鎮静薬(前半)				
7	動悸・更年期症状①	27	腰痛・関節痛①	4	便秘薬(後半)	24	眠気防止薬・睡眠改善薬・小児鎮静薬(後半)				
8	動悸・更年期症状②	28	腰痛・関節痛②	5	止瀉薬・整腸薬(前半)	25	皮膚疾患用薬(前半)				
9	痛み(解熱鎮痛薬)①	29	口内炎①	6	止瀉薬・整腸薬(後半)	26	皮膚疾患用薬(後半)				
10	痛み(解熱鎮痛薬)②	30	口内炎②	7	滋養強壮薬(前半)	27	口腔内用薬・うがい薬・オーラルケア用品(前半)				
11	精神神経症状①	31	乗り物酔い①	8	滋養強壮薬(後半)	28	口腔内用薬・うがい薬・オーラルケア用品(後半)				
12	精神神経症状②	32	乗り物酔い②	9	眼科用薬(前半)	29	痔疾用薬(前半)				
13	虫さされ①	33	スキンケア①	10	眼科用薬(後半)	30	痔疾用薬(後半)				
14	虫さされ②	34	スキンケア②	11	検査薬(前半)	31	鎮咳去痰薬(前半)				
15	オーラルケア①	35	育毛・発毛①	12	検査薬(後半)	32	鎮咳去痰薬(後半)				
16	オーラルケア②	36	育毛・発毛②	13	かぜ薬(前半)	33	禁煙補助薬(前半)				
17	痔の症状①	37	水虫①	14	かぜ薬(後半)	34	禁煙補助薬(後半)				
18	痔の症状②	38	水虫②	15	女性用薬・ハーブ医薬品(前半)	35	外用消炎鎮痛薬(前半)				
19	咳の症状①	39	爪から見える疾患①	16	女性用薬・ハーブ医薬品(後半)	36	外用消炎鎮痛薬(後半)				

□ヘルスケア実践セミナー	
1月	オーラルケア対策
2月	水虫対策
3月	アイケア対策
4月	禁煙対策
5月	香り・リラクゼーション対策
6月	セルフチェックと生活習慣病対策
7月	アンチエイジング・シルバー対策
8月	胃腸対策
9月	かぜ対策
10月	花粉症対策
11月	スキンケア対策
12月	ヘアケア対策

※学習月の内容を学びます

○症状・部位別医薬品通信研修は、テーマごとに病理・薬理・対処法や主な薬効を学習し、情報提供のために必要なポイントを学習します。
○ヘルスケア実践セミナーは、仕事で活かせる売場づくりや販売促進方法なども含めた内容を学習します。

※通信研修は、eラーニングと郵送通信の内容は、同一です。応用講座のカリキュラムは、継続します。

2) 集合研修

スケジュール(予定)	
80分	薬事行政情報
60分	医薬品販売業に係る法規と制度 (昼食 30分)
80分	専門家のための技術・知識① (休憩 10分)
60分	専門家のための技術・知識② (休憩 10分)
60分	専門家のための技術・知識③
20分	確認試験

終了 ※昼食は各自でご対応願います。

研修内容
1. 薬事行政情報 リスク区分等の変更があった医薬品等、最新の情報について説明します。
2. 医薬品販売業に係る法規と制度 最新の法規と制度について説明します。
3. 専門家のための技術・知識①②③ 専門家として実践力をつける知識を学習します。
4. 確認試験 筆記による確認試験を行います。

※内容、スケジュールについては変更になる場合があります。

■申込方法

1) 通信研修 … 毎月20日を受付締切とし、翌月より開始できます。随時申込みを行っております。

2) 集合研修 … 1地区50名以上の参加希望者がいた場合に開催いたします。

受講をご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。

研修内容
問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 JACDS 勤務薬剤師会

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第2ビル4F TEL:045-474-1311 FAX:045-474-2569